平成27年度

事業実績報告

社会福祉法人 敬仁会

目 次

1. 平成 27年度を振り返って	3P
2. 主な実施事業	2P
3. 法人の運営 1) 理事会、評議員会の開催(開催日、議案) 2) 経営会議、施設長会 3) 各種委員会	5P
4. 教育研修の取り組み1)法人教育研修委員会について2)その他の取り組み	7P
5. リスクマネジメントへの取り組み1)福祉サービス苦情解決委員会2)事故・ヒヤリハット件数	12P
6. 職員の状況1)採用・退職の状況2)表彰受賞(受章)者一覧3)外部役職就任状況	13P
7. 地域貢献活動等 1) ボランティア受け入れ 2) 利用者負担減免実績等 3) 市町村委託事業関係 4) その他 施設の取り組み	15P
8. 実地指導・監査等状況報告 1) 実地監査等の結果	21P

1. 平成27年度を振り返って

平成27年度における我が国の経済情勢は、国の経済財政政策の推進により雇用・所得環境が改善し、 景気は緩やかな回復基調が続きました。政府はこれらを踏まえ、11月26日に新三本の矢となる「希望を生み出す強い経済」、「夢をつむぐ子育て支援」、「安心につながる社会保障」を掲げ、「一億総活躍社会の実現に向けた緊急対策」を取り纏めました。平成27年度はこれら景気回復の影響もあり有効求人倍率は1.20倍と24年ぶりの高水準となり、とりわけ東京都においては、平成28年2月統計で1.6倍(平成27年4月:1.2倍)、特に福祉専門職は4.3倍(平成27年4月:2.8倍)と極めて高い水準になり職員確保が極めて厳しい1年でありました。

また、平成27年4月には介護報酬・障害福祉サービス報酬の改定が行われ、両報酬とも処遇改善加算の加算率が大幅に引き上げられたものの、報酬全体としては介護報酬マイナス2.7%改定、障害福祉サービス報酬〇%改定となりました。また、保育分野においても大幅な制度改正が行われ、「子ども子育て支援新制度」が開始することとなりました。このような状況にも関わらず、当法人では、各施設の事業業績が確実な伸びを示し、結果として人件費の未執行分約1億円が影響したこともあり、経常利益は約2億円の増益となりました。目標達成に向けて努力し、堅調な運営ができたといえます。

ハード面の整備は、昭和58年開設から一部未改修部分が存在していた「ル·ソラリオン」のユニット 化増改修工事が完成し、予てより懸案事項であった利用者の住環境改善を図ることができました。

ソフト面整備については、処遇改善手当を創設するなど職員の一層の処遇改善と併せて職員確保を図る施策を展開していきましたが、昨今の景気回復により法人が見込んだ人材確保を十分に行うことができませんでした。また、平成27年度は全国の障がい者事業所、高齢者施設、保育施設などにおける虐待事件が多発し、介護・福祉業界に対する国民の目は大変厳しい状況となりました。これら事件を踏まえ、当法人は社会医療法人仁厚会と臨時会議を開催するなど、虐待防止に向けた取り組みを行っております。その他、昨年に引き続き介護職員等による痰吸引研修事業、認知症介護実践者研修等委託業務を受託し、地域福祉人材の育成にも努めることができました。

このように、平成27年度においても様々な事業に取り組む事ができました。これもひとえに地域の 方々のご理解・ご協力のたまものと深く感謝しております。平成28年度は社会福祉法人制度の大幅改 正が実施され、社会が社会福祉法人に求める役割は大きく変化していくものと考えます。当法人として は社会の動向を敏感に察知し、期を逃さぬ事業展開を通じて、地域のニーズに応え続けられるよう、堅 実な法人運営に努めていきます。今後とも変わらぬご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

> 社会福祉法人 敬仁会 理事長 藤井 啓子

2. 主な実施事業

① ル・ソラリオン綾瀬、あやせババール園 開設

「介護者人福祉施設 ル・ソラリオン綾瀬、保育所 あやせババール園」が4月1日に開設しました。 足立区の介護・保育ニーズは極めて高い状況にあり、特にル・ソラリオン綾瀬については職員が若干少ない状況ではありましたが、利用者ニーズに応えるため、常に努力してきました。

② ル・ソラリオン増築及びユニット改修等整備工事 完成

当施設は昭和58年に開設し、平成3年の増築を経て定員145名の建物となりました。その後、 平成20年度整備事業にて多床室の一部をユニット化しましたが、整備外エリアは依然、昭和58年 開設時の状態でした。このたび、利用者(家族)のプライバシーを重視した個室ニーズに応えるため の老朽化改修とユニット化改修(一部多床室あり)が完了しました。

③ ル・ソラリオン西新井 建物底地の購入

平成23年4月開設のル・ソラリオン西新井は、施設整備時の事業主公募において「一般定期借地権」 設定の条件が付されていたことから、当該借地契約を締結し開設から4年か経過しました。毎年、約 4千万円の賃借料が経費負担となっていたところ、ようやく賃貸人である独立行政法人都市再生機構 との協議が纏まり、建物底地を購入することができました。

④ ワークサポート琴浦 新築移転

これまで、琴浦町内の賃借ビルにて実施していました「ワークサポート琴浦」について、新たな作業所が完成し、4月1日に移転開設しました。従来よりも広い作業スペースが確保された事により作業種別を増やすことができ、ご利用者に適した作業支援(一般企業からの受託作業、清掃作業、食材配達作業)を実施することがでました。

⑤ 東京地区3施設連携会議の発足

ル・ソラリオン綾瀬の開設により東京地区施設が3施設となりました。各施設における運営の問題点及び職員採用方法を検討協議する場として、3施設連携会議を発足しました。平成28年度からは、職員採用担当職員を配置することで、迅速かつ効果的な職員採用体制の構築を早期に目指します。

⑥ 生活困窮者・高校新卒者・障がい者の積極的採用

生活困窮者自立支援制度開始に伴う支援の一環として、生活困窮者を法人職員として採用しました。 また、鳥取地区・東京地区とも福祉系専門の高等学校に対する求人を新たに開始したことで、新卒者 を採用することができ、障がい者についても積極的に求人を行い、6名を採用することができました。

⑦ 介護職員等による喀痰吸引等研修事業の実施

平成23年度に鳥取県より受託した「介護職員等による喀痰吸引等研修事業」を、平成27年度も継続して受託しました。また、県からの受託事業以外にも法人が実施主体となり、同研修を実施しました。今年度の受講者は76名、うち敬仁会職員では27名の修了者を育成しました。当法人のみならず、県下福祉施設における安心・安全なサービス提供の向上において、その一端を担っています。

⑧ 認知症介護実践者研修等委託業務の受託

平成26年度に引き続き平成27年度も認知症介護実践者研修等委託業務を受託しました。喀痰吸引等実施のための研修事業と同様、当法人職員のレベルアップ及び県内介護従事者の質の向上に貢献しました。

3. 法人の運営

1) 理事会、評議員会の開催(開催日、議案)

	区分	開催通知 施行年月日	開催年月日	出席者 数 /定数 (現員)	議
平成27年度	理事会	H27.5.11	H27.5.26		第1号 第57期(平成26年度)事業報告及び決算について 第2号 平成27年度第一次補正予算(案)について 第3号 定款変更について 第4号 評議員の選任について 第5号 副理事長の選任について 第6号 役員報酬について 第7号 諸規程の改正について 第8号 高額工事・物品購入について 報告事項1 平成26年度補助事業・入札案件の報告について 報告事項2 認知症介護実践者研修等に係る業務の受託について
		H27.10.14	H27.10.29	8/9	報告事項1 第58期(平成27年度)中間報告について 報告事項2 ル・ソラリオン増築及びユニット改修等整備工事完了について 第1号 第58期(平成27年度)事業計画の変更(案)について 第2号 定款変更について 第3号 評議員の選任について 第4号 副理事長の選任について 第5号 諸規程の改正について 第6号 高額工事・物品購入について
		H27.12.4	H27.12.17	9/10	第1号 ル・ソラリオン西新井にかかる建物底地の取得について 第2号 役員報酬額の変更について
		H28.3.14	H28.3.25	9/10	第1号 第59期(平成28年度)事業計画及び予算(案)について 第2号 平成27年度補正予算(案)について 第3号 定款変更について 第4号 評議員の選任について 第5号 理事長の互選について 第6号 会長の選任等について 第7号 役員報酬について 第8号 理事長の職務代理者等の選任について 第9号 事務部長等の選任について 第10号 諸規程の改正について 第11号 年度末期末手当の支給について 第12号 高額工事・物品購入について 第13号 ル・ソラリオン綾瀬東京都実地検査にかかる改善報告について
	評議員会	H27.5.11	H27.5.26	17/19	第1号 第57期(平成26年度)事業報告及び決算について 第2号 平成27年度第一次補正予算(案)について 第3号 定款変更について 第4号 理事の選任について 第5号 諸規程の改正について 第6号 高額工事・物品購入について 報告事項1 平成26年度補助事業・入札案件の報告について 報告事項2 認知症介護実践者研修等に係る業務の受託について
		H27.10.14	H27.10.29	16/19	報告事項1 第58期(平成27年度)中間報告について 報告事項2 ル・ソラリオン増築及びユニット改修等整備工事完了について 第1号 第58期(平成27年度)事業計画の変更(案)について 第2号 定款変更について 第3号 理事の選任について 第4号 諸規程の改正について 第5号 高額工事・物品購入について
		H28.3.14	H28.3.25	19/21	第1号 第59期(平成28年度)事業計画及び予算(案)について 第2号 平成27年度補正予算(案)について 第3号 定款変更について 第4号 理事・監事の選任について 第5号 事務部長等の選任について 第6号 諸規程の改正について 第7号 年度末期末手当の支給について 第8号 高額工事・物品購入について

2) 経営会議、施設長会

- 経営会議(毎週月曜実施)
- 施設長会(毎月下旬実施)

3)各種委員会

- ① リスクマネジメント委員会 (随時実施)
 - 安全衛生部会
 - 災害対策部会
 - 安全運転管理部会
 - 事故防止対策部会
 - 法令遵守部会

② 教育研修委員会 (随時開催)

③ ISO 各種部会 (随時実施)

, H ITHE	
	介護部会
	看護部会
	リハ部会
	相談部会
介護部門	通所部会
	ケアハウス部会
	訪問介護部会
	グループホーム部会
	居宅部会
	管理栄養部会
	入所部会
障害部門	就労部会
	在宅部会
保育部門	保育部会
事務部門	事務部会

④福祉サービス苦情解決委員会 (年2回実施 6月、11月) ※ P12 参照

4. 教育研修の取り組み(法人教育研修委員会)

1) 法人教育研修委員会について

社会福祉法人敬仁会が実施する福祉サービスの質の向上と地域社会におけるサービスの提供拠点としての充実を目指す上で、以下の点を人材育成における基本理念とし、法人に所属する全職員を対象とした教育研修の企画・実施・評価を行いました。

① 人材育成の基本理念

- 対人援助サービスの担い手として「専門性」「職業倫理」の確立並びその資質向上
- ・職場・地域社会におけるサービス提供組織の一員としての「組織性」及び「社会人としての意識」 の確立並びにその資質向上
- •「求められる人材育成」及び「職務意識向上」のため、教育研修システムの充実を図る

② 法人が求める職員像

- 常に専門職として問題意識をもち、職務にあたる人材
- ・自らに課せられた課題を自主的に整理・解決しながら職務にあたる人材
- •「専門性」に対し精神面・技術面等の向上に意欲的に取り組む姿勢をもつ人材
- チームケアの精神をもち、組織の一員としての役割を理解し職務にあたる人材
- ・法人内にとどまらず、地域社会など広域的な福祉分野の組織的活動に対し、意欲的・協力的に活動できる人材
- ・敬仁会「職務基準書」「行動評価表」に準じた人材 チームで仕事ができる人 スキルアップを目指した向上心のある人 相手の気持ちを大切にできる人

③ 委員会の方針

- 法人内各施設の情報共有を図り、法人全体としてレベルアップを図る
- ・法人研修と施設内研修・施設外研修の連動を念頭におき、研修効果が職員個々の実務に反映される ことを目指す
- ・ 社会医療法人仁厚会との連携を図る
- ・次世代後継者育成に向けた研修システムを充実させるとともに、研修の効率化を図る

④ 平成27年度方針

- ◆ 研修システムの再構築
 - ・人事制度と連動したした研修システムの構築 管理職・係長・主任・リーダーの育成
 - ・ 事例検討を活用した人材育成
 - リスクマネジメント委員会・ISO部会等と連携した研修の開催

(名)

<u> </u>	1 19% 2	/ 千皮 明 多天根			(-)
月		研修名	対象職種	研修内容	参加 者数
4	24 28	新任役職者研修	人事考課者主任以上で新 任者	・人事制度・目標設定・面接について	16
5	22	認知症ケア研修	認知症介護実践リーダ-研修修了者施設推薦者(リーダ-レバル)	・法人の認知症ケアの現状を振り返る ・事例検討の活用 ・施設内事例検討の企画・立案	20
6	19	食中毒予防研修	調理師	・食中毒とは・食中毒を予防しましょう・一人一人の心がけ	29
7	0 1	階層別 初級クラス研修 I	H25 年度新人研修参加者	・チームでの課題解決計画作成 ・リスクの理解、問題解決	78
7	21 22 24 27	ISO 研修会(東京地区)	新人~1等級職員	・文書化の要求 ・手順書の理解 ・手順書の活用(演習)	117
7	24	主任•係長研修	主任•係長	事例を通して適切な報連相を考える	67
7	27	介護スキル基礎研修	介護福祉士有資格者で伝 達できる職員	介護技術の基本・ポイントを習得し、指導を行う能力を身につける	10
8	3 4	階層別 中堅職員研修 I	採用 5 年目職員	・法人の動向を理解する ・人事制度の行動評価基準をもとに法人の求める職員像について理解する ・今後の取組みをグループワークを通して考える	57
8	25	リスクマネジメント研修	リスク委員等伝達可能な 職員	・リスクの活用を学ぶ、法人での共通理解 ・施設の取組み実践報告	33
8 10 11 12	26 13 4	新人研修	H26.11~H27.3 採用者 H27 定期採用者 H27.3~H27.6 採用者 H27.7~H27.10 採用者	・コミュニケーションの基本・報・連・相・記録の意義と重要性・チームの中の課題解決	31
9	2	経営研修会	役職者 施設事務員	・会計の理解 ・法人決算状況報告	88
9	29	ISO 研修会	2等級・3等級職員	・品質マネジメントシステムの理解と実践 ・ISO 手順書の活用と実践	26
9	30	認知症ケア研修	認知症実践研修未受講者	・認知症の基本の理解(講義・演習) ・認知症の人の体験の理解(講義、演習)	28
10	2	係長・主任合同研修	係長・主任以上	外部講師:大久保氏 講義・演習『認知症ケアからの人材育成』	73
10	13	事例検討会	介護部門通所部会	事例を通して多職種・他部門との連携を 図る	34
10	15	事例検討会	介護部門相談部会	11	21
10	21	事例検討会	介護部門 GH 部会	11	14
10	22	接遇マナー担当者会議	施設マナー委員	・各施設マナー委員会の活動の進捗状況・中間評価・意見交換	19
10	27	事例検討会	介護部門介護部会	事例を通して多職種・他部門との連携を 図る	23
10	29	ISO 研修会	内部監査員	外部講師(日本経営) ・内部監査員の資質を継続的に向上する ・内部監査、サーベイランスの情報を共有し、 ISOの理解・知識を深める	26
11	6	事例検討会	介護部門ケアハウス部会	事例を通して多職種・他部門との連携を 図る	6
11	14	研究発表会	敬仁会•仁厚会全職員	各施設の日ごろの研究報告を行う	187
11	20	事例検討会	介護部門管理栄養部会	事例を通して多職種・他部門との連携を 図る	11

月	В	研修名	対象職種	研修内容	参加 者数
11	26	障害専門研修	障がい者施設職員	・施設見学 ・お互いの施設の強みを学び、自施設の問題解決への取り組みの参考とする。 ・不適切な支援への気づきを話し合う	14
11	30	コンプライアンス研修	3 等級以上もしくは講師として伝達可能な職員	・コンプライアンスとは・敬仁会に関連する法令、規程について・グループ討議	24
12	4	人事考課者研修	人事考課者	教育訓練手順〜人事考課実施方法の説明・期末面接における面接実施の留意点等	77
12	8	事例検討会	介護部門リハビリ部会	事例を通して多職種・他部門との連携を 図る	21
12	9	階層別 初級クラス研修Ⅱ	入社 3 年目の新人研修参加者	・職場の問題解決の実践・演習(事故・是正)・演習(私の3年目の課題)	68
12	16	腰痛予防研修	全職員	腰痛予防	305
12	10	事例検討会	介護部門居宅部会	事例を通して多職種・他部門との連携を 図る	16
12	25	介護スキル指導者養成 研修	係長・主任 (介護福祉士有資格者)	・介護の基本的技術の習得し	16
1	26	介護スキルアップ研修	介護スキル指導者 養成研修に参加した指導者・年間を通して指導を 受けた職員・希望者	・介護スキル指導者養成研修後の介護技術確認 ・介護技術を他職員の技術を見ながら再確認 ・施設で介護技術で困難に感じた症例などからケア方法を学習	29
2	23	介護福祉士実技試験	介護福祉士実技試験受験	介護福祉士資格取得を目指し、また日々	10
	25	対策研修	者	の業務に活かせる知識・介護技術を身に	
3	2			付ける。 	
3	1	メンタルヘルス研修		福祉職場のメンタルヘルス	71
3	3	変則勤務パート職員研修	変則勤務パート職員	研修の機会の少ない変則勤務パート職員 (宿直専門員・GH世話人等の短時間契 約職員)に対し、法人歴史・理念・方針・ 就業規則の他、福祉の動向や福祉職員と しての自覚・遵守事項について学ぶ機会 を設ける。	40
				合 計	1,705

⑥ 平成27年度 敬仁会・仁厚会 施設研究発表会について

- 1 目的 ・職員の日々の実践を研究し、成果をまとめる能力を高める。
 - ・発表の場を設け、職員のプレゼンテーション能力向上を図る。
 - ・仕事に対する意欲・専門能力を高める。
 - ・外部へも案内し、法人の有する機能を地域へ還元する。
- 2 日時 平成27年11月14日(土) 9:30~15:20
- 3 会場 アゼリアホール (大・小ホール)
- 4 発表分野 介護・支援・保育、医療・リハビリ、職員関係、地域での取り組み、その他
- 5 発表方法 パワーポイントは10枚以内 演題の発表時間は発表8分

平成 27 年度 研究発表会 発表題目一覧

	施設名	発表タイトル
	① ババール園	相談受付を通して見えてきた保護者支援について
第 1	② よどえババール園	玩具と子どもの発達
部	② た党医療短兆センク	〜地域生活に向けて〜
(保育	③ 在宅医療福祉センター	3年間の振り返りとその評価
育		虐待防止の取り組みについて
• 障 害)	④ ゆりはま大平園	~チームで支援を考える~
三	⑤ 敬仁会館	一般就労を果たして
	⑥ よなご大平園	災害リスクと地域との共存
	⑦ ル・ソラリオン西新井	震災における防災の取り組み
	⑧ ル・サンテリオン東郷	ケア記録の電子化
	⑧ ル・サンテリオン東郷	~手書きからタブレットへ~
	⑨ ル・サンテリオン北条	排泄研修体制を見直してマンネリ打破
	り ル・リファリオフ北来	~オムツ卸業者と連携して~
	⑩ ル・ソラリオン名和	「臨床美術」
		~気づく想い、伝わる想い、そして変わる生活~
笋	 ⑪ ル・サンテリオンよどえ	福祉用具デモシステム
第 2 部	(i) 10 · 727 7726CX	〜新たな在宅復帰への挑戦〜
	 ⑫ ル・ソラリオン	介護職員による喀痰吸引等から見えてきたもの
(高齢者)		…4年目を迎えて
者	⑬ ル・サンテリオン鹿野	生活リハビリによる QOL の向上を目指す
	① ル・サンテリオン	肺炎を予防し入院者を減らす取り組み
	⑮ ル・ソラリオン葛飾	ユマニチュードを取り入れたリハビリの事例報告
	16 マグノリア	めざせ!顧客満足度アップ
	┃ □ 1	あやせ日和に花が咲き
		~子供たちの交流から見える変化~
	18 シルバー倉吉	自然排便への取り組みについて
	 19 ガーデンハウスよどえ	訪問介護と医師との連携
	© 73 7 7 7 7 7 10 10 10 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12	~本人の思いに寄り添って~
ئار د	綾瀬ババール園	施設紹介
Z.	ル・ソラリオン名和	臨床美術 作品展示
ポスター掲示	ル・サンテリオン	通所リハビリとリハビリ課との連携企画会の取り組みについて
掲示	マグノリア	6年間の認知症予防の取り組みを振り返って
/31	ISO看護部会	介護場面で起こりやすい骨折事故

2) その他の取り組み

① 介護職員等による喀痰吸引等研修事業

従来より、施設ご利用者の痰の吸引及び経管栄養対応(以下、喀痰吸引等)は医行為に該当し、法により医師・看護師等のみ対応が可能とされていました。しかし、現実的に数少ない医師・看護師等のみでご利用者の喀痰吸引等を対応することは難しく、厚生労働省通知に基づき、特定研修(14 時間)を修了した介護職員等は喀痰吸引等業務(一定要件下)の実施を経過措置的に認められていました。平成24年4月、「社会福祉士及び介護福祉士法」の改正により研修体系が見直され、「介護職員等による喀痰吸引等研修(基礎研修 50 時間+実地研修)」が制定され、同研修を修了した介護職員等は法に基づき喀痰吸引等業務を実施できることとなりました。

当法人は鳥取県より当該研修の実施主体として委託を受けており、年1回の実施を行っています。また、鳥取県委託以外にも法人独自にて同研修を年1回実施し、県内介護職員等の資質向上に寄与しています。

受講者数(名)

	実施期間			修了者数
県委託事業	H27.9.11	~	H27.10.29	55
法人実施事業	H27.7.4	~	H27.10.28	21

② 認知症介護実践者研修等委託業務

認知症高齢者は今後も増加が見込まれており、認知症に関する専門知識・技術の伴った介護が必要とされています。そのため、当法人は鳥取県から委託を受け、認知症介護における実践的研修、認知症介護事業所管理者を対象とした研修を実施しています。

受講者数(名)

	実施期間	修了者数
認知症介護実践者研修	東部: H27.5.25~29	
	西部:H27.6.8~12	288名
	中部:H27.6.22~26	200 🗗
	H27.11.9~13(追加)	
認知症介護実践リーダー研修	H27.10.5~9	41名
	H27.12.17~18	416
認知症対応型サービス事業開設	H27.9.7	15名
者研修	1121.9.1	15 1
認知症対応型サービス事業管理	 H27.9.8~9	75名
者研修	1121.3.0 - 3	75-
小規模多機能型サービス等計画	 H27.9.16~17	29名
作成担当者研修	1127.3.10 - 17	29 🗇
認知症介護実践リーダーフォロ	 H28.2.12	38名
ーアップ研修	1120,2,12	30 🗖

5. リスクマネジメントへの取り組み

1) 福祉サービス苦情解決委員会(年2回実施 6月、11月)

当法人では、福祉サービスに対する苦情を適切に解決することにより、ご利用者、ご家族の満足感や信頼度を向上させることを目的として、同委員会を設置しています。

報告件数 (件)

	平成 27 年6月 22 日開催	平成 27 年 11 月 27 日開催
職員の接遇等(言動)	18	35
サービスの質や量等	11	9
利用料請求等 事務処理	1	2
説明•情報提供等	6	13
被害•損害等	0	7
権利侵害等	6	3
金銭管理等(預り金など)	1	0
施設•設備等	2	11
その他	8	13
合計件数	53	93

2) 事故・ヒヤリハット件数

当法人では介護事故及び事故に繋がる可能性のある要因を精査・分析し、再発防止に取り組んでいます。

①施設別 (件)

施設名	ヒヤリハット件数	事故件数
マグノリア	894	6
ル・ソラリオン	477	11
ル・ソラリオン名和	258	9
ル・ソラリオン葛飾	1,011	15
ル・ソラリオン西新井	1,153	8
ル・ソラリオン綾瀬	621	16
ル・サンテリオン	658	9
ル・サンテリオン東郷	460	7
敬仁会館	287	10
ゆりはま大平園	311	3
よなご大平園	198	3
ババール園	190	4
あやせババール園	109	1
シルバー倉吉	230	2
合 計	6,857	104

②レベル別 (件)

項		件数
ヒヤリハット	レベルO	4,539
	レベル1	1,792
	レベル2	526
ヒヤリハット合計数		6,857
事故	レベル3	99
	レベル4	2
	レベル5	3
事故合計数		104

※事故レベル分類基準

区分	レベル	分類内容
—	レベルO	□ 事故が起こりそうな環境に前もって気づいた場合
ヤ		□ 間違った事が、利用者に実施される前に気づいた場合
		□ 不測の事態が発生したが、利用者には変化がなかった場合
リハ	レベル1	□ 不測の事態が発生し、一般的な観察が必要になったが、治療を要しなかった場合
) \ \ \ \	レベル2	□ 不測の事態が発生し、軽微な処置(消毒、湿布、鎮痛剤投与)を行った場合
^y		□ 不測の事態が発生し、持続的な観察(24時間)・安全確認のための検査
		が必要になったが、治療を要しなかった場合
	レベル3	□ 事故のため、医療機関で継続的な治療が必要になった場合
事故	レベル4	□ 事故により、障がいが残った場合
	レベル5	□ 事故が死因になった場合

6. 職員の状況

1)採用・退職の状況(平成27年3月21日 ~ 平成28年3月20日)

①平成 27 年度採用者人数

(名)

	介護職員 支援員	看護師	保育士	療法士 機能訓練 指導員	その他職種	合計
鳥取施設	49	10	4	0	28	91
東京施設	94	23	21	2	5	145

②平成 27 年度退職者数及び離職率

	退職者(名)	離職率(%)
鳥取施設	58	8.5
東京施設	86	28.1

※離職率は H27.3.21 の職員数より除して算出

2)表彰受賞(受章)者一覧

平成 27 年度における法人外団体からの表彰一覧は以下の通りです。

表彰名	受賞者数
叙勲	1
平成 27 年度鳥取県老人福祉施設協議会会長表彰	3

3)外部役職就任状況

氏名	施設	役職	団体名	役職
藤井啓子	法人	理事長	鳥取県民間社会福祉施設職員共済会 運営委員会	委員
11	法人	11	社会福祉事業振興基金運営委員会	委員
増尾孝康	ル・ソラリオン	施設長	鳥取中部ふるさと広域連合介護認定審査会	委員
矢間やすみ	ル・サンテリオン	施設長	鳥取県介護支援専門員支援会議	委員•小委員
11	11	11	鳥取県中部地域歯科保健推進協議会	委員
岡本登志夫	敬仁会館	施設長	鳥取県知的障害者福祉協会	理事
11	11	11	鳥取県社会福祉・保健サービス評価推進委員会	委員
小谷秀彰	ゆりはま大平園	施設長	湯梨浜町社会福祉協議会	評議員
11	11	11	鳥取県障害者施策推進協議会	委員
永江浩庸	よなご大平園	施設長	社会福祉法人米子市社会福祉協議会	理事
石川裕子	ル・ソラリオン名和	施設長	鳥取県老人福祉施設協議会	研修委員
11	11	11	鳥取県地域医療対策協議会	理事
瀬尾津喜恵	ババール園	施設長	倉吉市同和教育研究会	副会長
渡邉壽賀子	シルバー倉吉	施設長	倉吉市福祉事務所老人ホーム入所判定委員会	委員
増田江美	ル・サンテリオン東郷	次長	鳥取中部ふるさと広域連合認定審査会	委員
11	11	11	湯梨浜町介護保険事業計画 · 高齢者福祉計画 推進委員会	11
森本勤子	マグノリア	課長	鳥取県介護保険審査会	委員
佐々木政治	ル・ソラリオン名和	課長	鳥取県老人福祉施設協議会 21 世紀委員会	委員長
松本順子	よなご大平園	課長	鳥取県知的障害者福祉協会	理事
11	11	11	中国・四国地区救護施設協議会	調查·研修· 研究委員
松村真喜恵	ゆりはま大平園	課長	湯梨浜町高齢者及障がい者虐待防止ネット ワーク会議	委員
森石彰子	敬仁会館	課長	琴浦町障がい者計画(第2期)策定委員	委員
岡本善寛	敬仁会館	係長	鳥取県介護福祉士会選挙管理委員会	委員
川田由美	ゆりはま大平園	係長	湯梨浜町障がい者地域自立支援協議会	委員
林原一佳	敬仁会館	主任	琴浦町障がい者地域自立支援協議会	委員
長谷川真由美	マグノリア	看護師	鳥取県福祉サービス評価 (第三者評価及び地域密着型評価)	調査委員
長橋美由紀	よなご大平園	看護師	鳥取県特別支援学校における医療的ケア運 営委員会	委員

7. 地域活動等の状況

1) ボランティア受け入れ

当法人では定期的にお越しいただく定例ボランティア、随時お越しいただくボランティアの他、ボランティア体験・施設実習を受け入れ、地域交流を積極的に推進しています。 (名)

施設名	定例ボランティア	ボランティア	ボランティア体験	施設見学	実習受入
マグノリア	302	152	189	46	180
ル・ソラリオン	86	40	17	21	159
ル・ソラリオン名和	313	82	0	0	18
ル・ソラリオン葛飾	303	475	87	13	11
ル・ソラリオン西新井	156	127	0	0	122
ル・ソラリオン綾瀬	18	30	2	50	0
ル・サンテリオン	112	66	21	41	21
ル・サンテリオン東郷	119	101	7	39	38
敬仁会館	79	11	8	142	109
ゆりはま大平園	759	0	0	34	21
よなご大平園	36	184	0	133	88
ババール園	48	69	2	1	22
あやせババール園	0	0	0	101	12
シルバー倉吉	327	38	10	15	22
合 計	2,658	1,375	343	636	823

2) 利用者負担減免実績等

当法人では低所得者で特に生計が困難である方に対し、介護保険サービス等の利用に係る利用者負担金の減免を実施しています。

(円)

①社会福祉法人減免

	事業数	減免額	補助金額	実質減免額合計
特別養護老人ホーム	5事業	5,576,189	1,982,182	3,594,007
在宅サービス	7事業	1,178,443	288,830	889,613
小計	12 事業	6,754,632	2,271,012	4,483,620

②無料低額診療による低所得者への減免(介護老人保健施設) (円)

	ル・サンテリオン	ル・サンテリオン東郷	減免額合計
減免額	4,737,139	3,062,419	7,799,558

③ サービス付高齢者向け住宅の低所得者への減免

減免額	(円)
611,280	

④ 地域活動等への寄附及び支援

寄附金及び支援金	(円)
599,453	

⑤ 合計 (円)

減免額	補助金額	実質減免額合計
12,702,504	2,271,012	10,431,492

3) その他 施設の取り組み

◆マグノリア

実施日	名 称 等	参加 者等	内 容
毎週火曜日	上井本町趣味の会	地域住民約 10 名	交流ホールで倉吉元気体操など
毎月	ぽっかぽかの会	ご家族、地域住民、行政	認知症家族の会
4月	総事	職員1名 ご利用者2名	1丁目公園の掃除参加
8月	夏祭り	ご利用者・家族 地域住民	夏祭りでの催事、屋台
4月、8月	廃品回収	GHご利用者、職員	廃品回収協力
_	原子力災害時避難者受入施設	受け入れ予定人数4名	鳥取県より原子力災害時の避難者 受け入れ施設として指定される
H25.11.26	災害時等における要援護者の緊急 受入れ協定締結	倉吉市	被災した住宅等の要援護者または 倉吉市指定施設に避難した要援護 者の二次的避難受け入れ
H25.9.18	水害発生時における一時避難場所 に関する協定を締結	倉吉市上井一丁目西 自治公民館	地域と水害発生時における協定を 締結
H27.1.5	災害発生時における一時避難場所 に関する協定締結	倉吉市上井一丁目東 自治公民館	地域と災害発生時における協定を 締結
随時	地域交流スペースの一般開放	地域住民	地域交流スペースを地域の方へ無 料開放している

◆ル・ソラリオン

実施日	名 称 等	参加 者等	内 容
H27.5.17	土木作業	職員3名	山根地区土木作業
H27.9.26	西郷小学校絵本教室	職員1名	認知症支援のための絵本教室
H27.10.2	介護者教室	家族・地域の方 43 名	講演
H27.10.25	サラバンダ	職員8名	西郷地区の祭りに出店
年4回	交通安全啓発運動	施設役職者	各交通安全運動期間中、県道訴沿 いにて立ち番行い、事故防止啓発 活動を行っている
_	原子力災害時避難者受入施設	受け入れ予定数 20 名	鳥取県より原子力災害時の避難者 受け入れ施設として指定される
H25.11.26	災害時等における要援護者の緊急 受入れ協定締結	倉吉市	被災した住宅等の要援護者または 倉吉市指定施設に避難した要援護 者の二次的避難受け入れ
H25.4.10	災害時等における要援護者の緊急 受入れ協定締結	湯梨浜町	避難所の生活に困難をきたす要援 護者(本人、家族、介助者含)の 受け入れ

◆ル・ソラリオン名和

実施日	名 称 等	参加 者等	内 容
H27.6.23			
H27.7.28			
H27.8.26	心と身体の健康の集い	旧名和町の高齢者	地域住民を対象にした健康教室
H27.9.29			
H27.11.19			
H27.7.14			
H27.11.26	地域交流会(臨床美術)	地域の福祉事業所職員等	交流を目的とした臨床美術
H28.3.10			
_	原子力災害時避難者受入施設	受け入れ予定数8名	鳥取県より原子力災害時の避難者 受け入れ施設として指定される
H25.3.25	災害時における要援護者の一時避 難に関する協定締結	大山町	居宅居住が困難な要援護者(付添人)の受け入れ

◆ル・ソラリオン葛飾

実施日	名 称 等	参加 者等	内 容
H27.5.15 H27.8.7 H27.11.6 H28.2.5	介護予防教室「ソラ葛安心介護塾」	地域住民 85 名	・肩こり・腰痛について・介護保険制度について・いつもの食事にちょっとプラス・家庭で出来るノロ対策・座談会
H27.10.27	防災訓練見学	青戸町会	
H27.11.4 H28.3.12	青戸町会防災訓練	職員	町会主催の防災訓練に参加
年14回	地域交流ホール貸し出し	中青戸保育園父母の会 中青戸保育園保護者会 東社協城東ブロック栄養士会 ご利用者ご家族 他	地域交流ホールを地域の方へ無料 開放している
H25.6.7	災害時における被災住民の受入れ 等に関する相互応援協定	葛飾区	災害時等における要援護者の緊急 受入れ及び救出・救護活動応援者 の派遣 ※相互に応援協力
H27.10.27	災害時応援協定	葛飾区中青戸町会	災害時における救出・救護活動応 援者の派遣 ※相互に応援協力

◆ル・ソラリオン西新井

実施日	名 称 等	参加 者等	内 容
毎月 第 1 月曜	若二三会 介護予防教室	地域住民	骨折予防•感染症対策•介護保険等
H27.12.22	はあとサロン西新井	地域住民	健康体操・クリスマスコンサート
H27.11.8	足立区総合防災訓練 西新井地区避難所運営訓練	職員	地域の防災訓練に参加。足立区全域 での実践的な訓練による災害対応 力の向上を図った
H28.1.27	施設主催の防災訓練への地域住民の参加	西新井第三団地 自治会 11 名	自冶会の防災隊員の方々と連携し 訓練を実施
H27.12.10	第二次避難所施設等利用 に関する協定	足立区	第一次避難所での生活が困難であると認められる高齢者・障がい者等の受け入れ

◆ル・ソラリオン綾瀬

実施日	名 称 等	参加 者等	内 容
H27.7.25	自治会夏まつり	ご利用者4名、職員4名	自治会主催の夏まつりに参加
H27.12.10	第二次避難所施設等利用 に関する協定	足立区	第一次避難所での生活が困難であると認められる高齢者・障がい者等の受け入れ
H28.1.19	災害時相互応援協定締結	パークタウン東綾瀬自治会	災害時における救出・救護活動応援者の派遣 ※相互に応援協力

◆ル・サンテリオン

実施日	名 称 等	参加 者等	内 容
H27.4.15	ボランティア交流会	定例ボランティアの方等	ボランティア交流
H27.8.20	花火大会	ご利用者・家族 ボランティア	花火・盆踊り・ゲーム
H27.9.19	敬老会•家族会	ご利用者・家族 ボランティア	家族会・表彰・屋台・ゲーム
H27.11.25	地域交流イベント ln パープルタウン	地域の方	施設紹介・アンケート
H28.1.4	お正月・新年会	ご利用者	新年の挨拶等
H28.1.27	家族会(研修会)	ご家族	認知症研修•交流
随時	地域交流スペースの一般開放	地域住民	地域交流スペースを地域の方へ無 料開放している
年4回	交通安全啓発運動	施設役職者	各交通安全運動期間中、県道訴沿いにて立ち番行い、事故防止啓発活動を行っている
_	原子力災害時避難者受入施設	受け入れ予定数 10名	鳥取県より原子力災害時の避難者 受け入れ施設として指定される
H25.11.26	災害時等における要援護者の緊急 受入れ協定締結	倉吉市	被災した住宅等の要援護者または 倉吉市指定施設に避難した要援護 者の二次的避難受け入れ
H25.4.10	災害時等における要援護者の緊急 受入れ協定締結	湯梨浜町	避難所の生活に困難をきたす要援 護者(本人、家族、介助者含)の 受け入れ

◆ル・サンテリオン東郷

実施日	名 称 等	参加 者等	内 容
H27.5.14 H27.11.25	サンQ会	ご家族 講座未受講職員 野花地区住民	・認知症サポーター講座・車いすの操作方法
H27.5.17 H27.7.12 H27.10.4	湯梨浜町東郷池一斉清掃	職員	施設周辺清掃
H28.3.2	引地地区介護教室	地域住民	介護教室等
毎月	よどや	松崎地区他地域住民	介護、栄養、健康等相談、手芸等
毎月	アダプトプログラム	職員	東郷池周辺清掃
H26.12.12	子どもかけこみ 110番	倉古警察署	過去、登下校の小学生がけがの治療等で来所あり、倉吉警察署より認可を受ける
_	原子力災害時避難者受入施設	受け入れ予定人数 11 名	鳥取県より原子力災害時の避難者 受け入れ施設として指定される
H25.4.10	災害時等における要援護者の緊急 受入れ協定締結	湯梨浜町	避難所の生活に困難をきたす要援 護者(本人、家族、介助者含)の 受け入れ

◆敬仁会館

実施日	名 称 等	参加 者等	内 容
H27.4.12 H27.7.26	上井 1 丁目東公民館 側溝清掃 児童公園除草	HH 職員・利用者	側溝清掃作業 児童公園除草作業
H27.5.18 H27.6.5 H27.6.30 H28.2.17	あいサポーター研修 倉吉北高 2 年生 公開講座 サンテリオン北条(仁厚会) メガネの三城	職員(講師) 企業社員・学生等	あいサポートメッセンジャー (講師) として職員を派遣
H27.5.24	SON 鳥取地区大会総合開会式	職員・利用者	スポーツ交流
H27.6.28	SON 鳥取卓球地区大会	職員・利用者	スポーツ交流
H27.8.7	サマーフェスタ(倉吉未来中心)	ご利用者・職員 20名	フラダンス・手話
H27.9.26	EKSデー	職員・利用者	スポーツ交流
H27.10.25	ばえん祭	職員•利用者	屋台出展
H27.10.31 ~11.1	とりアート出展	職員•利用者	作品展示
H27.12.6	中部障がいフォーラム 2015	職員・利用者	即売・展示・ワークショップ
H27.12.13	西伯文化会館解放まつり	職員4名	あいサポーター研修 あいサポートメッセンジャー(講師)として職員を派遣
H28.1.22 ~1.24	倉吉市部落解放文化祭		作品展示
年4回	交通安全啓発運動	施設役職者	各交通安全運動期間中、県道訴沿いにて立ち番行い、事故防止啓発活動を行っている
_	原子力災害時避難者受入施設	受け入れ予定数 10 名	鳥取県より原子力災害時の避難者 受け入れ施設として指定される
H25.11.26	災害時等における要援護者の緊急 受入れ協定締結	倉吉市	被災した住宅等の要援護者または 倉吉市指定施設に避難した要援護 者の二次的避難受け入れ
H25.4.10	災害時等における要援護者の緊急 受入れ協定締結	湯梨浜町	避難所の生活に困難をきたす要援 護者(本人、家族、介助者含)の 受け入れ

◆ゆりはま大平園

1971667(TE			
実施日	名 称 等	参加 者等	内 容
毎月2回	ローソン長和田店 即売	ご利用者、職員	即売会
H27.4.28 H27.11.23	ゆりはま 105 春の感謝祭 ゆりはま 105 年末感謝祭	地域住民、ご利用者、職員 他	環境保全活動の啓発等
H27.6.20	湯梨浜トライアスロン	ご利用者、職員	ボランティア
H27.10.3	湯梨浜町福祉大会	ご利用者、職員	即売会
H27.10.25	倉吉ばえん祭	ご利用者、職員	即売会
_	三八市、めぐみの湯公園・燕趙園 フリーマーケット	ご利用者、職員	即売会等
_	施設体育館、会議室等の開放	地域住民 SON(スペシャルオリンピックス)	施設体育館等を開放し、地域の 方々に利用いただいている
_	地域の清掃活動 (アダプトプログラム)	ご利用者、職員	道路の清掃、除草作業
H25.4.10	災害時等における要援護者の緊急 受入れ協定締結	湯梨浜町	避難所の生活に困難をきたす要援 護者(本人、家族、介助者含)の 受け入れ

◆よなご大平園

実施日	名 称 等	参加 者等	内 容
H27.4.12	チューリップマラソン	ご利用者・職員	給水ボランティア
H27.11.1	淀江町公民館まつり	ご利用者・職員	屋台参加
年2回	クリーン活動	ご利用者・職員	地域のゴミ拾い
随時	会議室等の開放	地域住民(子供会、自治会 役員会等)	会議室等を地域の方へ無料開放している
随時	あいさつ・ゴミ拾い運動	グループホームご利用者 世話人	地域のゴミを拾い
随時	各種イベントへの参加	ご利用者・職員	作業での生産品の販売
年4回	交通安全啓発運動	施設役職者	各交通安全運動期間中、県道沿い にて立ち番を行い、事故防止啓発 活動を行っている
H26.3.11	災害発生時一時避難施設としての 協定締結	米子市	災害発生時における一時避難施設 として地域住民を受け入れ

◆ババール園

実施日	名 称 等	参加 者等	内 容
H27.4.27	ゆりはま大平園感謝祭	園児・職員	ステージ発表
H27.6.23	わらべ館同様コンサート	園児・職員 山根地区長生会	童謡コンサート
H27.9.9	ル・ソラリオン施設交流	園児・職員	発表•交流会
H27.9.10	ル・サンテリオン北条敬老会	園児・職員	発表•交流会
H27.9.11	シルバー倉吉敬老会	園児・職員	ステージ発表
毎月1回	エコ活動	園児・職員	山根地区を歩いてゴミを拾う

◆あやせババール園

実施日	名 称 等	参加 者等	内 容
H27.12.10	第二次避難所施設等利用 に関する協定	足立区	第一次避難所での生活が困難であると認められる高齢者・障がい者等の受け入れ
H28.1.19	災害時相互応援協定締結	パークタウン東綾瀬自治会	災害時における救出・救護活動応援 者の派遣 ※相互に応援協力

◆シルバー倉吉

実施日	名 称 等	参加 者等	内 容
H27.6.21 H27.11.1	子ども会リサイクル活動	11名	リサイクル品の提供
H27.8.6	福庭納涼祭	10名	屋台出店協力
H27.10.17	波波伎神社秋の大祭	15名	お供え品・休憩所の提供
H27.10.18	倉吉市一斉清掃	10名	施設周辺の清掃
H27.10.22	グラウンドゴルフ大会	30名	地域高齢者と競技・昼食交流
H27.11.5	河北小学校認知症絵本教室	1名	認知症理解のための出前教育
H28.1.14	とんど焼き	4名	地域活動参加
H25.11.26	災害時等における要援護者の緊急 受入れ協定締結	倉吉市	被災した住宅等の要援護者または 倉吉市指定施設に避難した要援護 者の二次的避難受け入れ

8. 実地指導・監査等状況報告

1) 実地監査等の結果

鳥取施設

	実施 事業所数	改善報告を要しない 指摘事項		改善報告を要する 指摘事項		共になし
		事業所数	指摘数	事業所数	指摘数	事業所数
①介護保険実地指導	1			1	3	
②老人福祉施設指導監査	3	1	1	1	Ŋ	3
③児童福祉行政指導監査	1	1	10			
④障害福祉サービス指導監査	5	1	2	1	1	4
⑤無料低額事業指導監査						
⑥保護施設指導監査	2					2
合 計	12	3	13	3	9	9

東京施設

11.3 13682							
	実施	文書指摘		指導事項		共になし	
	事業所数	事業所数	指摘数	事業所数	指摘数	事業所数	
①東京都施設サービス検査係	1			1	7		
②東京都保育施設検査係	1					1	
③区実地監査							
④東京消防庁	1			1	4		
合 計	3	0	0	2	11	1	

その他

	実施	文書指摘		指導事項		共になし	
	事業所数	事業所数	指摘数	事業所数	指摘数	事業所数	
①足立区監査事務局	1					1	
②ISO 更新審査	13	13	75				
③内部経理監査	13	13	67	6	11		
合 計	27	26	142	6	11	1	